

大洲中生活の心得

この心得は、市川市立大洲中学校の生徒として守るべき共同生活の最低限のルールやマナーです。よく、その意味を理解し、自覚をもって守り、秩序と品位ある中学校生活を送らせたいと願っています。

1. 登下校

- (1) 欠席、遅刻する場合は、保護者が必ず電話などで担任（学校）に連絡をする。
（欠席届は生徒手帳を使用） TEL 378-5783（8：00～8：10）
- (2) 8：15までに体操服・ジャージに着替え着席し、朝読書や朝活動等ができるよう準備をする。
- (3) 通学方法は、徒歩とする。（自転車通学は禁止）
- (4) 登下校は交通規則、交通道徳を守り、通学路を通る。
- (5) 登校したら下校までは、校外に出てはいけない。（忘れ物等の再登校はしない）
特別な理由により外出の必要がある時は、担任や担当の許可を受ける。
- (6) 下校時間を守り、最終下校時刻には校門を出る。

2. 服装 1、2年生

- (1) 服装は、大洲中指定の学生服を着用する。

<夏>

- ・白半そでYシャツ（長袖可 ボタンダウン、開襟シャツは禁止）
- ・スラックス又はスカート
- ・ベルトは黒でフォーマルなものとする。
- ・スカート（夏・冬を通してスカートの丈は、膝がかくれる長さとする）

<冬>

- ・指定の学生服（必ずYシャツを着用する）
- ・スラックス又はスカート
- ・ネクタイ
- ・ベルトは黒でフォーマルなものとする。
- ・カーディガン・セーターを着用してもよい。色は紺、黒、グレー系統の地味で無地の物とし（ワンポイント可）えりはVネック、丸首とする。学校生活では、カーディガン・セーターで過ごさない（登下校含む 制服・ジャージ下に着用する 体育の時間は着用しない）
- ・タイツを着用する時は、色は黒とし、制服、長いジャージ着用時は可。ハーフパンツだけの着用はしない。
- ・コート
コートはスクールコート、Pコート、ダッフルコートいずれでもかまわない。
色は紺、黒、グレー系統の地味で無地の物。
- ・マフラー
派手でないもの。ただし安全のため、ロングマフラーは避ける。

- ◎ 夏、冬を通してブレザー以外、中に身に付けるものに関しては、色・柄物など派手なものを着用しない。又、指定服に特殊な加工をしない。

※衣替えはない

- (2) 校章、ボタンを正しくつける。

- (3) 通学靴、上靴

- ・色は白黒紺を基調とした多目的シューズが望ましいが飾りのない黒学生靴でも可
- ・上靴は、学校規定のものを用い、黒字ペンでシュータン（べろ）に記名する。かかとは記名しない。



ブレザーを着ないとき



ブレザー着用時

校章



校章



2. 服装 3年生

(1) 服装は、大洲中指定の学生服を着用する。

<夏>

- ・白半そでYシャツ（長袖可 ボタンダウン、開襟シャツは禁止）
- ・学生ズボン
- ・ベルトは黒でフォーマルなものとする。
- ・セーラー服
- ・スカート（夏・冬を通してスカートの丈は、膝がかくれる長さとする）

<冬>

- ・指定の学生服（必ずYシャツを着用する）
- ・指定のセーラー服上下
- ・カーディガン・セーターを着用してもよい。色は紺、黒、グレー系統の地味で無地の物とし（ワンポイント可）えりはVネック、丸首とする。学校生活では、カーディガン・セーターで過ごさない（登下校含む 制服・ジャージ下に着用する 体育の時間は着用しない）
- ・タイツを着用する時は、色は黒とし、制服、長いジャージ着用時は可。ハーフパンツだけの着用はしない。
- ・コート
コートはスクールコート、Pコート、ダッフルコートいずれでもかまわない。
色は紺、黒、グレー系統の地味で無地の物。
- ・マフラー
派手でないもの。ただし安全のため、ロングマフラーは避ける。

◎ 夏、冬を通して制服以外、中に身に付けるものに関しては、色・柄物など派手なものを着用しない。又、指定服に特殊な加工をしない。

※衣替えはない



(2) 校章、ボタン、ホック を正しくつける。

（男子学生服は、校章が左側）

男子は夏服時、女子と同じマットに校章を左胸につける。

(3) 通学靴、上靴

- ・色は白黒紺を基調とした多目的シューズが望ましいが飾りのない黒学生靴でも可
- ・上靴は、学校規定のものを用い、黒字ペンでシュータン（べろ）に記名する。
かかとは記名しない。



以下共通

(4) 靴下

- ・男女ともに白黒紺グレー
 - ・長さの規定はなし。ワンポイントは可
- ※儀式、式典の際は白でくるぶしがかくれる長さのソックスにします。（スニーカーソックス不可）

3. 頭 髪

(1) 中学生らしいもの（流行を追わない）とし、清潔につとめる。

前・・・目にかからない。

わき・・・男子は耳にかからない。女子はえりまでとし、それ以上になったら結ぶか編むようにする。（原則として紺黒茶ゴム使用、装飾用ピンを使用しない）

パーマをかけたり、染髪をしたりなど加工をしない。

整髪料などは使用しない。加工をしない。

眉毛をそったり、ぬいたりしない。

4. 所持品

- (1) 通学用バッグは、大洲中指定バッグを使用する。目印とするキーホルダー等については1つまでとする。
- (2) 所持品には、学年・組・氏名を記入する。
- (3) 不必要な品は持参しない。
- (4) 必要に応じて持ってきたお金は、登校後できるだけ早いうちに先生に預ける。
- (5) 友人同士の物品の売買や金銭の貸借はしない。
- (6) 貴重品、危険物、食物、その他学習に不必要なものは持参しない。
- (7) 装飾品（ネックレス、ピアス、プレスレットなど）を身に着けない。
- (8) 水筒を持参してもよいが、中身は水・お茶・スポーツ飲料とする。



5. 生徒手帳について

入学後に渡します。生徒心得（校内、校外、礼儀、服装、頭髪等）、生徒会会則等、大切なことが書いてあります。学校と家庭の連絡にも使用しますから、常時携帯すること。保護者の方もぜひご一読をお願いします。

- 6、定例研の日は、4時間給食で13時30分頃に下校になります。帰宅後15時以前は基本、外出禁止です。（通院や保護者同伴での外出は除く）